

SP-2040

ジアゾ系直接法感光剤



株式会社 ムラカミ

◆東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5-3-10 TEL:03-3625-8121(代) FAX:03-3625-9752
◆(株)ムラカミテクノ 研究開発部 〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台1-6-12 TEL:043-205-5861 FAX:043-205-5864

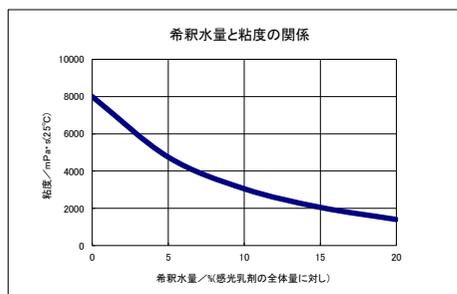
HPアドレス: <http://www.murakami.co.jp>

特徴・用途

- 印刷時の滲みを抑えております。
- 製版後の版膜の柔軟性に優れております。
- 解像性が良好なため印刷時、原稿に対しての再現性に優れています。
- 高細線グラフィックパターン、PCB、銘板などの印刷に適しています。
- 溶剤系インク、UVインクに使用可能です。

製品規格

- ・ 粘度…約8000mPa・s(25℃)
 - ・ 固形分…約32%
 - ・ 販売形態…5kg set
- ※その他サイズもお問い合わせ下さい。



耐溶剤性

試験溶剤	評価	試験溶剤	評価
水	△	メチルセロソルブ	△
トルエン	○	イソホロン	◎
アセトン	△	エチレンジクロールジメチルエーテル	△
酢酸エチル	△	イソプロピルアルコール	○
ブチルセロソルブ	○	メチルエチルケトン	△
N-メチルピロリドン	×	ブチルカルビトールアセテート	○
酢酸ブチル	△	ジメチルホルムアミド	×
シクロヘキサノン	○	メタノール	×
ターペンオイル	◎	オレジンオイル	◎

◎・○ : 使用可 △ : 注意が必要 × : 使用不可 ※24時間浸漬試験

使用方法

- ・ スクリーンは十分に脱脂洗浄を行って下さい。当社にて、専用のMSPクレンザーを販売しております。
- ・ 添付のジアゾを、乳剤に対して約10%の水で十分に溶解して下さい。この時、温水は使用しないで下さい。
- ・ 溶解したジアゾを乳剤に入れ十分に攪拌して下さい。
- ・ ジアゾ混合後の乳剤は、脱泡の為1日放置頂くか、250メッシュ以上のスクリーンでろ過して下さい。
- ・ 気泡などが入らぬよう、コーティングはなるべくゆっくり行って下さい。
- ・ コーティングした後は、40℃程度の温風乾燥を行って下さい。

【使用上の注意】

- ・ ジアゾ混合後の乳剤は冷暗所保存で2週間を目処にご使用下さい。
- ・ コーティングポケット内の感光乳剤を容器に戻す時は、ゴミ・異物や気泡を取り除く為、スクリーンなどでろ過をお薦めします。

露光条件

スクリーン	乳剤厚	3kW メタルハライドランプ 距離100cm 照度:UV-42センサー 12mW/cm ²
テロン200S(ハias)白色	15μm	180~210 秒
テロン250T(ハias)黄色	15μm	210~240 秒
テロン250T(ハias)白色	15μm	150~180 秒
テロン300S(ハias)黄色	10μm	150~180 秒

※ 上記表は目安としてお考え下さい。ご使用の際にはステップ露光を行い、最適露光を求めて下さい。

電子顕微鏡写真

